

## II 普及活動

## 1 美術講演・講座

講演講座を実施することにより、多くの方々に展覧会の周知を図り、県民の美術への親しみや関心を深める。

## (1) 講演会・シンポジウム・美術講座

会場 当館地階講堂（定員250名）

参加費 無料

期日	会場	講演	講師	内容	参加人数
23. 5. 21	講堂	「茨城の顔とこころ」	佐賀純一氏 (作家・漢方専門医)	佐賀純一氏は、多忙な医業の傍ら、聞き書きによる独特の取材手法を用いて庶民の声を愛情深く取り上げ、数々の著作を発表してきた。それをもとに、医者でなければ見えない生命と土地、暮らしと地域という不一な世界について語り、近代日本の原風景が浮かんでくるような内容となった。	79
23. 9. 3	講堂	「女性を描く/女性が描く」	松井久子氏 (映画監督)	松井久子氏自身の監督作品『折り梅』や『ユキエ』の女性主人公に託したおもしろい女性として映画製作の第一線に立つことの大変さ・やりがい等について語った。後半、松井映画にたびたび出演している女優の吉行和子氏が登壇し、映画人松井久子について語る場面があった。	210
23. 12. 4	講堂	「特撮映画の美術」	池谷仙克氏 (映画美術監督)	TVシリーズ『ウルトラマン』（1966年-1967年）の特殊美術助手を経て、『ウルトラセブン』（1967年-1968年）特殊美術でチーフデザイナーとなった池谷氏が、当時特撮に携わった人々の創造性あふれる取り組みについて語った。特別ゲストとして、飯島敏宏監督が登壇し、観客からの質問に答える形で、撮影にまつわるエピソードを披露した。	141
24. 3. 24	講堂	「小川芋銭の居た場所」	村田隆志氏 (大阪国際大学専任講師)	村田隆志氏は、江戸時代の伝統を引き継いだ南画家の研究や、筆の歴史、筆の書画表現への影響などの研究を精力的に進めている。そのような研究を踏まえ、幅広い見地から芋銭の画業について解き明かす内容となった。	169
合 計					599

## (2) ギャラリートーク

企画展ギャラリートーク

学芸員や出品作家による企画展会場での作品解説。

時 間 午後1時30分から

期日	展覧会名	担当	参加人数
23. 5. 7	ふるさとを描く	井野功一（茨城県近代美術館主任学芸員）	51
23. 5. 22	いばらき美術風土記	井野功一（茨城県近代美術館主任学芸員）	23
23. 6. 2		井野功一（茨城県近代美術館主任学芸員） ※ボランティア向け	39
23. 8. 6	輝く女たち アーティストトーク	櫻井りえこ（アーティスト） 永松左知（茨城県近代美術館学芸員）	71
23. 8. 20	輝く女たち ギャラリートーク	永松左知（茨城県近代美術館学芸員）	66
23. 11. 5	ウルトラマン・アート！	春田友則（茨城県近代美術館主任学芸主事）	62
23. 11. 19	スペシャルギャラリートーク	中村聖司（北海道美術館 学芸第3課長）	97
23. 12. 21	ウルトラマン・アート！	春田友則（茨城県近代美術館主任学芸主事） ※ボランティア向け	14
23. 12. 25		春田友則（茨城県近代美術館主任学芸主事）	60
合 計			483

### 「ようこそ美術の森へ～学芸員と巡るコレクション」

学芸員がファシリテーターとなり、対話をとおして所蔵作品を鑑賞する。

毎月第三土曜日 午前11時から

期日	展覧会名	担当	参加人数
23. 5. 4	日本の近代美術と茨城の作家たち	舟木力英 (茨城県近代美術館首席学芸員)	48
23. 5. 21	日本の近代美術と茨城の作家たち I	春田友則 (茨城県近代美術館主任学芸主事)	14
23. 6. 18	所蔵名品展	今瀬佐和 (茨城県近代美術館副主任学芸員)	16
23. 7. 15	所蔵名品展	今瀬和 (茨城県近代美術館副主任学芸員)	21
23. 8. 2	日本の近代美術と茨城の作家たち II	舟木力英 (茨城県近代美術館首席学芸員)	16
23. 9. 17	日本の近代美術と茨城の作家たち II	井野功一 (茨城県近代美術館主任学芸員)	15
23. 11. 19	日本の近代美術と茨城の作家たち IV	澤渡麻里 (茨城県近代美術館副主任学芸員)	17
23. 12. 17	日本の近代美術と茨城の作家たち IV	平野扶佐子 (茨城県近代美術館首席学芸員)	6
24. 1. 21	日本の近代美術と茨城の作家たち	永松左知 (茨城県近代美術館学芸員)	8
24. 3. 17	日本の近代美術と茨城の作家たち V	永松左知 (茨城県近代美術館学芸員)	8
合 計			169

### (3) 実技講座・ワークショップ等

期日	会場	テーマ	講師	参加人数
23. 5. 28		絵てがみで伝えるふるさとのたより I	青木啓子 (絵てがみ作家)	8
23. 6. 4		絵てがみで伝えるふるさとのたより II	青木啓子 (絵てがみ作家)	16
23. 6. 26		エコサーージュづくりワークショップ	入江勇太 (作家)	28
24. 2. 12		Shadow Rays 光と影による創作の展示	奥村理恵 (作家、建築家)	21
24. 3. 31		日本画～墨を楽しむ	小林恒岳 (日本画家)	46
合 計				119

### (4) やぁ！ミュージアムキッズ

子供や親子向けに、当館職員が美術の見方・楽しみ方などを伝えるイベント。所蔵作品展を鑑賞後、講座室でワークショップを行う。

日 時 毎月第2土曜日 (8, 11月を除く) 午前10時～12時 午後1時30分～3時30分

対 象 幼児～小学生 (幼児は保護者と一緒に参加)

所蔵作品展の入場券 (土曜日は高校生以下無料)

期日	展覧会	テーマ	参加人数
23. 4. 23	日本の近代美術と茨城の作家たち I	くるくるまわるおもちゃをつくろう ※東日本大震災のため中止	0
23. 5. 14	日本の近代美術と茨城の作家たち I	ちびっこ そめものやさん	150
23. 6. 11	日本の近代美術と茨城の作家たち I	絵の中のふうけい①	116
23. 11. 12	木村武山 彩色杉戸絵展	そうぞうりよくをはたらかせて	64
23. 12. 10	日本の近代美術と茨城の作家たち IV	ここがおもしろい、こうしたらおもしろい	136
24. 1. 14	日本の近代美術と茨城の作家たち	かみのばねでうごく、うごく	74
24. 2. 11	日本の近代美術と茨城の作家たち V	くろ、すみのふしぎ	46
24. 3. 10	日本の近代美術と茨城の作家たち	絵の中のふうけい②	65
合 計			651

### (5) ワークショップ「子どものためのオープンワークショップ」

幼児から小学生を対象に、身近な材料を使って造形体験や作品づくりをする。

会 場 地階講座室

時 間 午前10時～12時, 午後1時30分～3時30分

参加費 無料

形 態 オープンワークショップ

期日	内容	参加人数
23. 7. 23, 24	子どものためのオープンワークショップ夏 (中止)	0
23. 7. 30	子どものためのオープンワークショップ夏	207
23. 7. 31	子どものためのオープンワークショップ夏	205
23. 12. 17	子どものためのオープンワークショップ冬	53
23. 12. 18	子どものためのオープンワークショップ冬	43
24. 3. 3	子どものためのオープンワークショップ春	27
24. 3. 4	子どものためのオープンワークショップ春	27
※夏のオープンワークショップは茨城大学教育学部との連携事業		合計 562

(6) 【拡大版】 ようこそ美術の森へ 2月17日～3月15日 ※展示室閉室に伴い、講座等を開設

期日	担当者	種別	内容	参加人数
2/17	平野	講義	イギリス生まれのポップアート、アメリカから世界へ	25
	林	ツアー	鑑賞ツアー(彫刻・AF・アトリエ)	11
18	井野・永松・大関・林	ツアー	バックヤードツアー①	9
			バックヤードツアー②	8
21	大関	創作	かんたん! しぼり染め	13
22	林	ツアー・創作	アトリエツアー ※学校団体 (一般参加なし)	23
	春田	講義	小学校を使った現代美術展―「アート・ドリル」展の紹介	12
23	館長	講義	震災と美術館	25
	方波見	創作	初めての鋳金～低融解合金を使った小物作り	17
24	林	創作	ポップアップカードを作ろう ※学校団体 (一般参加なし)	45
	井野	講義	昭和の洋画家① 須田国太郎	15
26	井野・大関・林	ツアー	バックヤードツアー③ ④	17
28	平野	講義	日本のポップとネオ・ポップ～日本がネオポップ・アートの発信地となった訳	9
	森江	創作	版画の魅力～一版多色刷り木版画に挑戦	8
29	澤渡	講義	モダンアート入門～ストラスブル美術館展プレガイド	16
	林・舟木	ツアー・創作	中村彝アトリエツアー①	2
3/1	澤渡	講義	ギュスターヴ・モローからアンリ・マティス、ジョルジュ・ルオーへ	21
	小林	鑑賞体験	見方を広げる鑑賞～アートカードゲーム	9
2	舟木	講義	踊り子と哲学者～ドガとレンブラントの意外な関わり	25
	森江	創作	ワークショップ材料体験	4
6	方波見	創作	やさしい篆刻(てんこく)入門	9
	井野	講義	昭和の洋画家② 安井曾太郎	7
7	春田	講義	茨城県近代美術館設計者 吉村順三の建築	20
	林・舟木	ツアー・創作	中村彝アトリエツアー②	10
8	永松	講義	潮来が生んだ現代作家 堀井英男の銅版画・水彩画	7
	田所・磯	鑑賞体験	ハロー!ミュージアム～楽しいおしゃべりと映像で所蔵作品紹介	11
9	小泉	講義	近代美術とは?	15
	大関	創作	ワークショップ材料体験	3
10	大関	創作	やあ!ミュージアムキッズ① 彫刻展鑑賞+ワークショップ	65
13	山口	講義	19世紀パリっ子の暮らし～ドーミエのリトグラフを通して	9
	田所・磯	鑑賞体験	ハロー!ミュージアム～楽しいおしゃべりと映像で所蔵作品紹介	10
14	吉田	講義	孤高の洋画家、榎戸庄衛の作品世界	10
	野内	創作	五浦美術館の日本画トランク～かんたん墨絵講座	10
15	舟木	講義	模写の話～彝の作品を中心に	18
	小林	創作	切り絵を楽しもう	11
				合計 529

## 2 アートフォーラム

●内容 来館者に美術に親しんでもらうための教育普及のスペース。

●入場者数 37,229人

### (1) 展示コーナー

解説パネルコーナーと体験コーナーからなる当館所蔵品の魅力をわかりやすく紹介する。

展示期間	関連企画展	主な内容	利用人数
4/29～6/12	ふるさとを描く展	懐かしい昭和の風景(戦前期の絵はがきでたどる茨城の観光地／常陸風土記の風景と説話から写真とパネル展示)	4,854
7/30～9/11	輝く女たち展	輝く茨城の先人たち(女性版)／結城紬／文化デザイナー学園の協力で水戸ファッションー関連の展示	5,698
10/28～11/2	所蔵作品展のみ		137
11/3～1/15	ウルトラマン!アート展	グッズ販売のためショップを拡大。子どもたちが考えた新しい怪獣,宇宙人のデザイン画展示	18,622
1/16～1/20	所蔵作品展のみ		141
1/21～2/12	現代茨城作家美術展	作家派遣事業生徒作品展示	5,390
2/17～3/15	ロビー彫刻展 【拡大版】ようこそ!美術の森へ	(Shadow Rays in MINEYAMA)	
3/17～3/31	小川芋銭展	日本画の技法,材料等を中心に,小川芋銭関連の書籍やパネルも併せて展示	1,966
合 計			37,229

### (2) 情報コーナー

大型プラズマTVの映像ブースと6台のタッチパネル式パソコンブースを設置し,DVDの番組や9つの能動的な美術鑑賞のソフトにより,子どもから大人まで楽しめるコーナー。

〈ソフト内容〉

- ・茨城県近代美術館へようこそ
- ・イベントナビ
- ・みんなDEアート
- ・デジタルアートライブラリー
- ・バーチャルミュージアム
- ・アトリエへようこそ
- ・体験!キミも学芸員
- ・芋銭さんの不思議な世界
- ・まよなかのびじゅつかん

### (3) 図書コーナー

雑誌 2,034冊

図書 2,477冊

## 3 ミュージアムシアター

企画運営協力 NPO 法人シネマパンチ, 茨城大学教育学部情報文化課程デザインプロジェクト

時 間 午後1時開場 午後1時20分展覧会トーク 午後1時30分開映

場 所 地階講堂

参加費 無料

期日	内容	監督/出演 他	参加人数
23. 5. 15	「水戸黄門」	山内鉄也/東野英治郎	61
23. 7. 3	「HAZAN」※「板谷波山(広報課)」同時上映	五十嵐匠/榎木孝明	130
23. 8. 21	「マリ・アントワネットの首飾り」	チャールズ・シャイア/ヒラリー・スワンク	120
23. 9. 4	「折り梅」	松井久子/原田美枝子, 吉行和子	222
23. 12. 11	「34丁目の奇跡」	レス・メイフィールド/リチャード・アッテンボロー	72
24. 1. 22	「横山大観-その心とかたち-」	製作: 毎日新聞社	76
	「岡倉天心のこころ-文化の伝承と創-」	製作: マツオカプロダクション	
24. 3. 18	「野菊の墓」	西河克巳/山口百恵	68
24. 3. 25	「河童」	石井竜也/陣内孝則	108
合 計			857

## 4 ミュージアムコンサート

場 所 3月1日は地階講堂 その他1階エントランスホール

参加費 無料（ハガキによる申込制）

期日	時間	内容	備考(共催等)	参加人数
23. 12. 3	18:30～20:00	「ありがとうコンサート～ピアノ再生記念」 長澤 順（ピアノ） 清水 美和（ピアノ）	みんなのピアノを贈る会	340
24. 1. 26	15:30～16:30	第7回現代茨城作家美術展関連コンサート （茨城県立水戸第三高等学校）		70
24. 2. 1	15:30～16:30	第7回現代茨城作家美術展関連コンサート （茨城県立水戸第二高等学校 コーラス部）		223
24. 2. 7	15:30～16:30	第7回現代茨城作家美術展関連コンサート （茨城県立水戸第一高等学校 吹奏楽部）		250
24. 3. 1	13:30～115:00	「震災から一年～ふるさとをおもう」 またの木亜由美(他 3名クラリネット四重奏)	茨城文化振興財団	120
合 計				1,003

## 5 企画展関連その他のイベント

期日	時間	内容	企画展名	参加人数
23. 7. 30	16:00～17:30	パフォーマンス&トーク「彫刻家の前に立つ」 上杉満代(舞踏家)	輝く女たち	トーク 72
				パフォーマンス 101
23. 11. 3	11:00～12:00	スペシャルトークショー&サイン会	ウルトラマン・アート!	400
	14:00～15:00	桜井浩子(ウルトラマン フジアキコ隊員)		
24. 1. 8	11:00～12:00	ウルトラマンがやってくる!	ウルトラマン・アート!	150
	14:00～15:00	写真撮影&握手会		
	16:00～17:00	ウルトラマン(着ぐるみ)		
合 計				723

## 6 中村彝アトリエ

●内 容 水戸市出身の中村彝は洋画家として明治の終わりから大正期にかけて美術界で活躍したが、大正13年に37歳でこの世を去った。彝の制作舞台になった東京都新宿区下落合のアトリエを当館敷地内に新築復元し公開している。

●公開時間 午後1時～3時  
（土・日・祝日は午前10時30分から公開）

●入場者 2,504人



## 7 団体利用

●内 容 来館した団体に対し、希望により美術館や展覧会の概要を説明するオリエンテーションなどを行った。

来館状況	団体数	人数
計	270	10,070

オリエンテーション実施状況	団体数	人数
計	188	7,953

## 8 美術館セミナー

●目 的 学校における美術館利用の促進、学校教育に対応した美術館事業の効果的実施を図るとともに、美術館と学校との連携を進める。

期日	時間	内容	講師	参加人数
23. 6. 12	10:00～15:30	第1回 1 企画展ギャラリートーク 2 実技講座「風景を描く—水彩画の技法」	柳田昭氏 (水彩画家)	44
23. 7. 29	10:00～15:30	第2回 1 美術レクチャー（鑑賞活動例紹介と体験） 「作品解説と展示解説—茨城県近代美術館所蔵作品を例に—」	当館職員	48
23. 8. 5	10:00～15:30	第3回 1 企画展ギャラリートーク 2 美術教育講演会「鑑賞教育と言語活動」 3 ワークショップ「アートカルタ読み札作成」	当館職員	177
23. 11. 5	10:00～15:30	第4回 1 企画展鑑賞 2 ワークショップ 「トリックアート～錯視を利用して仮想空間をつくる」	当館職員	38
24. 2. 25	10:00～15:30	第5回 1 学校連携事業紹介 2 ワークショップ「Shadow Rays ～光と影の創作と展示」	奥村理恵 (作家, 建築家)	27
24. 3. 17	10:00～15:30	第6回 1 企画展鑑賞 2 実技講座「日本画～墨を楽しむ」	小林恒岳 (日本画家)	43
合 計				377

## 9 出前授業・出前イベント「ハロー！ミュージアム」

●目的 学校や各施設における美術館利用の促進，美術鑑賞に対応した美術館事業の効果的实施に資するために，出前授業・出前イベントを開催する。

●始業時期 平成15年10月～

●内容 DVD，当館製作のパソコンソフト，プロジェクター，スクリーンを搭載した公用車で，希望する学校や各種施設などに訪問して行う美術館職員によるトークを組み合わせた館外イベント。

### (1) 出前授業

美術館職員がゲストティーチャー（GT）として，授業に参加。担任の先生と美術鑑賞の授業を展開する。

### (2) 出前イベント

美術館職員がオープニングから作品鑑賞，エンディングまで展開する。

平成23年度出前授業・出前イベント「ハロー！ミュージアム」実績（団体別実績）

団 体	稼働日数	上映回数	人 数
幼稚園	3	3	217
小学校	42	109	6,805
中学校	6	11	411
高等学校	0	0	0
養護学校	2	4	64
福祉施設	1	1	50
公民館・図書館	5	5	407
各種団体	6	7	164
館内上映	5	5	183
大 学	0	0	0
合 計	70	145	8,301

## 10 学校・地域との連携

### (1) 職場体験受入

期日	学校名	参加人数
6. 14, 15	日立市立多賀中学校	2
7. 14, 15	大成女子高等学校	2
7. 27, 28	那珂市立瓜連中学校	5
8. 2, 4, 5	茨城大学教育学部附属中学校	8
8. 2	常陸大宮市立大宮中学校	4
8. 4, 5	水戸市立笠原中学校	6
8. 9, 10	水戸市立笠原中学校	6
8. 4	東海村立東海南中学校	3
8. 4, 5	土浦市立第六中学校	1
8. 23, 24	笠間市立友部中学校	2
10. 19,	茨城県立笠間高等学校	6
11. 30	ひたちなか市立佐野中学校	6
11. 17, 18	ひたちなか市立勝田第一中学校	5
11. 9, 10	ひたちなか市立大島中学校	10
11. 8, 9	ひたちなか市立勝田第二中学校	10

合計 76

### (2) 教職員等研修

期日	団体名	参加人数
5. 20	茨城県 ALT 研修 (鑑賞プログラム, 展覧会鑑賞)	42
5. 25	茨城県 図工・美術郡市部長研修会 (教育普及活動紹介)	55
7. 27	茨城県教員新任者研修 (美術館の利活用, 中村つね)	92
8. 2, 4, 10	茨城県教員新任者研修 (美術館の利活用, 企画展鑑賞)	261
8. 11	水戸市教育研究会研修 (展覧会鑑賞)	44
8. 17	日立市事務職員研修 (美術館の利活用)	45
8. 18	茨城県教員新任者研修 (美術館の利活用, 企画展鑑賞)	91
11. 30	茨城県教育研究会 図工・美術教育研究部	16
2. 21	茨城県 図工・美術郡市部長研修会 (教育普及活動紹介)	47

合計 693

### (3) 茨城大学との連携

#### ① 美術館における大学のインターンシップ授業の開催

担当 島田裕之 (茨城大学大学院教授)

「総合演習」の授業を通して、夏のオープンワークショップの企画運営を連携で実施

茨城大学教育学部 学生 23 名参加

#### ② 大学の授業の一部を美術館で展開

茨城大学教育学部「図画工作科内容研究」の授業として、所蔵品の解説を含む作品鑑賞と、美術館における普及活動についての説明を内容とした授業を展開した。

期日	担当	参加人数
5. 28	金子一夫 (茨城大学大学院教授) 島田裕之 (茨城大学大学院教授) 当館職員	37
5. 29	島田裕之 (茨城大学大学院教授) 甲斐教行 (茨城大学大学院准教授) 当館職員	46
6. 4	片口直樹 (茨城大学大学院准教授) 当館職員	19
6. 21	当館職員	1

合計 103

#### ③ ミュージアムシアター広報協力

担当 島田裕之 (茨城大学大学院教授)

「デザイン表現演習」の授業で広報ポスターを制作。NPO 法人シネマパンチの協力で県内 20 カ所に掲示した。

## ④美術館アカデミー

大学の研究内容を美術館で公開した。

期日	内容	講師	参加人数
23. 6. 26	中村彝の芸術	小泉晋弥 (茨城大学大学院教授)	74
24. 3. 17	境界に現れる怪異	増子和男 (茨城大学大学院教授)	81
合 計			155

## (4) 作家派遣事業 (Shadow Rays in MINEYAMA)

期日：平成 23 年 11 月 1 日

講師：奥村理恵氏 (作家・建築家)

常陸太田市立峰山中学校 2 学年生徒 114 名が、寒冷紗を使った影によるインスタレーション作品を制作した。出来上がった作品は、アートフォーラムコーナーに展示するとともに、活動の成果は報告書として県内学校に配付した。

なお本事業は、茨城県ミュージアム活性化支援事業実行委員会の支援を受け実施したものである。

## (5) その他、関係機関・団体等との連携・協働事業

## ①県立図書館との連携

玄関ロビーに展覧会を紹介するコーナーを設置し、各展覧会毎にポスターやイベントチラシを掲出。また、通年で開催されているライブラリーシアター、春と秋の読書フェスティバルに参加し、ハロー！ミュージアムの開催及び展覧会等の広報活動を行った。

## ②県保健福祉部少子化対策室との連携

「ウルトラマン・アート！」展の会期中に、家族のきずなや家庭の養育力を醸成することをねらいとした「家庭の日フォーラム」を共催した。

## ③茨城県高等学校文化団体連盟コンピュータ部会との協働

「ウルトラマン・アート！」展の会期中に、マイコンカーラリー茨城大会とロボカップジュニア茨城大会を共催した。

## ④みんなのピアノを贈る会との協働

同会から、募金活動で集めた美術館のグランドピアノの修理費を寄付していただいたが、修理を終えて再生したピアノのお披露目コンサートを協働して開催した。

## ⑤文化デザイナー学院との共催

輝く女たち展において、アートフォーラムにおける展示協力。関連イベントワークショップ「エコサーージュ作り」への講師派遣を受け、共催した。

## ⑥美術館内レストラン（民間：施設使用許可先）との協働

展覧会にちなんだ特別メニューやレストラン満席時のテイクアウトメニューの開発を依頼。美術館ではテイクアウトメニューを摂ることのできる屋外の休憩スペース（テラスに椅子とテーブルを設置）を用意した。

## ⑦ハクビ京都きもの学院茨城校との協働

正月 3 日間、晴れ着で来館者をお迎えするため、ハクビ京都きもの学院茨城校の協力で、受付を担当するギャラリースタッフの着付けを無償で実施した。

## 11 アートカード

●内 容 茨城県ミュージアム活性化支援事業実行委員会の支援を受けて制作。当館所蔵作品 64 点カードと活用の手引きをセットにして、団体来館時の鑑賞ワークショップ、ボランティア研修等に活用。次年度からは、学校等への貸出を行う予定。

●個 数 8 セットずつ 10 組 ばら 20 セット 合計 100 セット



## 12 複製画

●**内容** 環境教育, 美術の授業, 他教科への応用, 部活動での活用等を目的とした学校教材として, 主に学校向けに複製画の貸出を行っている。

●**複製画点数** 156 点

●**貸出実績** 69 件 251 点

## 13 博物館実習

●**概要** 博物館法5条1項第1号に該当するものを対象とし, 当館の活動に携わることを通して, 体験的に学芸員の職務の理解に資することを目的に, 各大学からの依頼に基づき実施している。

●**参加大学** 茨城大学 実践女子大学 聖徳大学 明治学院大学

●**参加人数** 6 人

### ●平成23年度学芸員実習プログラム

期日	時間	実習テーマ	形態	場所
8/16 (火)	9:00~9:30	オリエンテーション	視察 講義 視察 実習	展覧会準備室
	9:30~9:50	自己紹介・職員紹介		事務室
	10:00~10:50	美術館建築の実際		館内
	11:00~12:00	美術館の組織と運営		展覧会準備室
	13:00~14:30	企画展・所蔵作品展鑑賞		展示室
	14:40~16:20	美術館における図書資料の作成①(鑑賞シート作成)		展覧会準備室
	16:30~17:00	まとめと反省		展覧会準備室
8/17 (水)	9:00~12:00	作品保存の実際(野外彫刻の洗浄と保存処理)	実習 講義 実習	文化センター前
	13:00~14:00	展覧会のあり方と実際		会議室
	14:10~16:20	図書資料等整理の実際		資料室
	16:30~17:00	まとめと反省		会議室
8/18 (木)	9:00~10:00	館長講話	講義 講義 講義 講義実習 講義	会議室
	10:10~11:00	「美術館教育」における普及活動の概要と意義		会議室
	11:10~12:00	美術館における広報活動の実際と意義		会議室
	13:00~14:00	映像資料を使った鑑賞教育		講座室
	14:10~15:00	学校等教育機関との連携と意義		会議室
	15:10~16:20	美術館における図書資料の作成②(鑑賞シート作成)		会議室
	16:30~17:00	まとめと反省		会議室
8/19 (金)	9:00~9:50	普及活動(アートフォーラム・各種講座等)の実際	講義 講義 講義体験 講義 実習	講座室
	10:00~10:50	美術館ボランティアのあり方と実際		講座室
	11:00~12:00	展示解説員のあり方と実際		館内
	13:00~14:10	作品の収集と保存について		講座室
	14:20~16:20	美術館における図書資料の作成③(鑑賞シート作成)		会議室
	16:30~17:00	まとめと反省		会議室
8/20 (土)	9:00~9:50	作品整理のあり方	講義 実習 翔・櫛 実習	講座室
	10:00~12:00	作品整理の実際①		収蔵庫
	13:00~15:10	美術館イベントの実際(ミュージアムコンサート)		講堂
	15:20~16:20	展覧会運営の実際(企画展ワークショップ)		展示室
	16:30~17:00	まとめと反省		講座室
8/21 (日)	9:00~12:00	作品整理の実際②	実習 実習	収蔵庫
	13:00~14:50			
	15:00~15:50	美術館における図書資料の作成④(鑑賞シート講評)		会議室
	16:00~16:20	修了証書授与式		館長室
	16:30~17:00	まとめと反省		会議室

## 14 ホームページ (<http://www.modernart.museum.ibk.ed.jp/>)

### パソコン版ホームページ

#### ●概要

美術館利用者の利便を図るため、利用案内、あるいは美術館で開催する展覧会およびイベント情報、さらに出版物や所蔵作品などについて、多様な来館者を想定して情報を提供している。また、申込書など各種様式をダウンロードすることができ、問い合わせは同サイト上よりメールを送信することも可能。

開催中の企画展紹介を中心に、最新のニュースや該当月のイベント情報を列記している。また、美術館近隣のギャラリーでのイベント情報を掲載しており、茨城県の美術館（つくば美術館・天心記念五浦美術館・茨城県陶芸美術館）各サイトへのリンクと共に、近隣施設のイベント情報が確認できる。

#### ●ページ構成

- 1 展覧会情報
- 2 イベント情報 各種イベントの概要説明とPR
- 3 茨城県近代美術館のご案内  
個人での来館者以外に、団体での利用、あるいは車椅子を利用される場合など、多様な来館者を想定し、来館方法および利用の仕方について、施設案内は地図や画像を用いて紹介。
- 4 キッズページ  
子ども向けのイベント紹介。
- 5 教育・研究  
学校や各種施設を対象にしたイベントの紹介とレポート。
- 6 アーカイブス  
茨城県近代美術館協議会、過去の展覧会やコレクションの紹介、教育普及活動のレポート  
関連リンク 他



ブログキャラクター  
「きんぴん」

- 7 茨城県近代美術館ブログ  
ブログキャラクターの「きんぴん」を案内役に、美術館職員との対話形式で展覧会やイベントの様子などを紹介。  
(更新回数) 4月…2回 5月…18回 6月…10回 7月…2回 8月…9回 9月…9回  
10月…3回 11月…16回 12月…11回 1月…15回 2月…4回 3月…4回 合計103回

(注)英語版は「Greetings」「Basic Philosophy」「Activities」「Museum Hours&Access」「Special Exhibition Information」

●アクセス数 138,737件 (トップページアクセス件数)

### モバイル版ホームページ

#### ●概要

高度情報通信ネットワーク社会に対応し、効果的な情報発信と顧客へのサービス向上を図るため、美術専門雑誌を刊行する出版社が運営するモバイルコンテンツを利用して、展覧会やイベント情報などを発信している。

#### ●ページ構成

- 1 お知らせ  
企画展でのイベント情報などを中心に紹介
- 2 開催中の展覧会・所蔵作品展
- 3 年間スケジュール
- 4 インフォメーション  
子ども向けワークショップ、レストラン、ミュージアムショップ、車椅子の利用案内等について紹介
- 5 利用案内  
利用時間、休館日、入館料、アクセス方法を掲載

●アクセス数 32,452件 (トップページ年間アクセス総数)

## 15 美術品簡易模写

#### ●概要

本物の作品の模写を通して絵画の構図や色彩、画家の作風や技法等の理解を図るために主として中学生、高校生を対象に当館の美術品（所蔵品に限る）簡易模写を実施した。（平成23年年度からの新事業）

実施回数	参加学校数	参加人数	1回あたりの時間	模写の場所
4回	4校	91人	3～4時間	常設展示室 エントランスホール

## 16 広報印刷物

- ・美術館だより  
No. 90 平成 23 年 7 月 23 日  
No. 91 平成 23 年 9 月 28 日
- ・展覧会イベントスケジュール 2012 年 4 月～2013 年 3 月 平成 24 年 3 月 31 日
- ・茨城県近代美術館スケジュールカレンダー「美術館で楽しもう！」(子ども向け年間スケジュール) 平成 24 年 3 月 25 日
- ・英語版美術館案内 平成 24 年 2 月 1 日
- ・「こどものためのワークショップガイド 2012」 平成 24 年 1 月 26 日
- ・平成 22 年度年報 平成 23 年 12 月 24 日
- ・【拡大版】ようこそ！美術の森へ 平成 23 年 2 月 17 日
- ・「美術館へ行こう！」 平成 23 年 12 月 10 日



美術館だより No. 90



美術館だより No. 91



展覧会イベントスケジュール



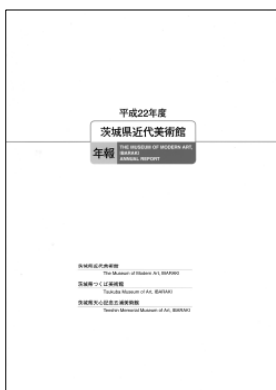
茨城県近代美術館スケジュールカレンダー  
「美術館で楽しもう！」



英語版美術館案内



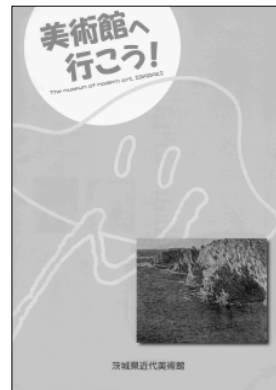
こどものための  
ワークショップガイド 2012



平成 22 年度年報



【拡大版】ようこそ！美術の森へ



美術館へ行こう！